

プログラム・演題一覧

9月26日(金) Session 1

		A会場	B会場	C会場
12:55	開会挨拶			
Session 1	座長：溝口 広一 (東北薬大・薬・機能形態学)		座長：永澤 悦伸 (山形大・医・薬理学)	座長：色摩 弥生 (福島医大・医・薬理学)
13:00 (1-1)	1	Lipopolysaccharideによる抑うつ行動と脳内報酬系におけるα1受容体を介したAMPA受容体GluR1サブユニットのinternalizationに関する研究 ○関尾美結、黒沢菜月、関健二郎 (奥羽大学薬学部・薬理学分野)	22 血管平滑筋細胞アラキドン酸代謝系に及ぼす収縮期高血圧を想定した圧カストレスの影響 ○遠藤朋子、町田拓自、中野敬太、飯塚健治、平藤雅彦 (北海道医療大 薬学部 薬理学講座)	43 Effects of miR-34a and miR-155 overexpression on neutrophil functions ○曹美婉、色摩弥生、木村純子 (福島医大 医学部 薬理学講座)
13:15				
13:15 (1-2)	2	ATR-X変異マウス由来単一神経細胞における樹状突起スパイン形態解析 ○山口航矢、塩田倫史、福永浩司 (東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野)	23 ラット血管平滑筋弛緩反応におけるヒスタミンH2受容体の関与 梅原隼人、坂井康祐、○樋口宗史 (新潟大学大学院 医歯・分子細胞医学・薬理学)	44 プリン受容体ヘテロ多量体形成が血小板機能に与える影響 ○鈴木登紀子、奥田奈緒美、茂木明日香、吉田寛伸、守屋孝洋 (東北大学大学院薬学研究科 細胞情報薬学分野)
13:30				
13:30 (1-3)	3	ドパミンD2受容体longアイソフォーム特異的な細胞内シグナル伝達解析 ○塩田倫史、福永浩司 (東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野)	24 ラット血管平滑筋初代培養細胞の周期性進展培養によるエンドセリン受容体の発現変化 ○近藤ゆき子、入江康至、平英一 (岩手医大・医・薬理)	45 タバコ煙抽出液の血小板凝集抑制作用 ○柏木仁 ¹ 、結城幸一 ¹ 、小島 史章 ¹ 、糸井志麻 ^{1,2} 、牛首文隆 ¹ (¹ 旭川医大・医・薬理、 ² 旭川医大病院・総合診療部)
13:45				
13:45 (1-4)	4	高齢マウスにおける大脳皮質特異的GLP-1産生量の低下とCREBリン酸化を介したGLP-1受容体刺激による大脳皮質シナプス可塑性促進作用 大島遼、穂積かなえ、大竹伸知、○関健二郎 (奥羽大学薬学部・薬理学分野)	25 エンドセリンB型受容体の細胞内動態制御におけるユビキチン化の役割 ○寺田晃士、堀之内孝広、東恒仁、堀口美香、NEPAL Prabha, KARKI Sarita、旗手千鶴、原田拓弥、眞井洋輔、星暁荘、三輪聡一 (北海道大学大学院医学研究科・細胞薬理学分野)	46 ニューロペプチドYのインフルエンザウイルス感染症における役割 ○高尾 浩之 ¹ 、藤原 誠樹 ¹ 、佐久間 稔恵 ¹ 、東谷 美沙子 ¹ 、門脇 歩美 ¹ 、山口 智和 ¹ 、喬 志偉 ¹ 、久場 敬司 ^{1,2} 、今井 由美子 ¹ (秋田大学大学院医学系研究科 ¹ 情報制御学・実験治療学講座、 ² 分子機能学・代謝機能学講座)
14:00				
14:00	休 憩			
14:15				

9月26日（金）Session 2

Session 2		座長：勝山 壮 (東北薬大・薬・臨床薬剤学)		座長：結城 幸一 (旭川医大・医・薬理学)		座長：斎藤 将樹 (東北大院・医・分子薬理学)
14:15 (2-1)	5	神経幹細胞のオリゴデンドロサイト分化における cAMP-PKA シグナルおよび Doublecortin の関与について 藤井梨沙、前川知子、竹生田淳、茂木明日香、鈴木登紀子、○守屋孝洋 (東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野)	26	ヒスタミン代謝酵素欠損マウスの解析 ○吉川雄朗、長沼史登、三浦大和、柳生彩乃、谷内一彦 (東北大学大学院医学系研究科・機能薬理学分野)	47	ラット下部尿路閉塞モデルにおける膀胱過活動に対する水素水の予防効果 ○宮崎 希 ^{1,2} 、相川 健 ² 、池上憲太郎 ² 、野宮 正範 ² 、山口 脩 ² 、木村 純子 ¹ (¹ 福島県立医科大学医学部薬理学講座、 ² 日本大学工学部排尿障害研究部門)
14:30						
14:30 (2-2)	6	神経ペプチド Y Y1 受容体は Y5 ノックアウトの摂食代償作用に関与する ○椎谷友博、村瀬真一、樋口宗史 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 医学部 薬理学分野)	27	ニコランジルは心室筋細胞の Na/Ca 交換体(NCX1)の機能を促進する ○渡邊泰秀 ¹ 、韋嘉章 ² 、竹内和彦 ² 、山下寛奈 ¹ 、田代美由紀 ¹ 、喜多紗斗美 ³ 、岩本隆宏 ³ 、渡邊裕司 ² 、木村純子 ⁴ (¹ 浜松医科大学医学部健康科学領域医療薬理学、 ² 臨床薬理学、 ³ 福岡大学医学部薬理学、 ⁴ 福島医科大学薬理学)	48	ヒト血管内皮細胞における高血糖誘発 ROS 産生機構への GRK2 および β-arrestin2 の関与 ○水野 夏実 ¹ 、坂田 公正 ^{1,2} 、服部 裕一 ¹ (¹ 富山大院・医学薬学研究部・分子医科薬理学、 ² 富山大院・医学薬学教育部・呼吸循環総合外科学)
14:45						
14:45 (2-3)	7	マウス前頭前皮質における Piccolo ノックダウンは、シナプス神経伝達を障害する ○稲垣 良 ¹ 、宮本 嘉明 ¹ 、村松 慎一 ² 、鷺見 和之 ¹ 、鍋島 俊隆 ³ 、宇野 恭介 ¹ 、新田 淳美 ¹ (¹ 富山大学大学院医学薬学研究部(薬学)・薬物治療学研究室、 ² 自治医科大学・内科学講座・神経内科学部門、 ³ 名城大学・薬学部・地域医療薬局学講座)	28	アゼルニジピンが Cav1.2 チャネルをインターナリゼーションする可能性について ○那須史明 ¹ 、倉上和也 ^{1,2} 、石井邦明 ¹ (¹ 山形大学医学部・薬理学講座、 ² 山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座)	49	ミトコンドリア内 c-Src による活性酸素種産生制御機構の解明 ○小椋正人、八巻淳子、本間美和子、本間好 (福島県立医科大学医学部附属生体情報伝達研究所生体物質研究部門)
15:00						
15:00 (2-4)	8	アルツハイマー病モデルマウスにおける Na ⁺ /Ca ²⁺ 交換体の機能障害 ○森口茂樹 ¹ 、喜多紗斗美 ² 、深谷昌弘 ³ 、阪上洋行 ³ 、岩本隆宏 ² 、福永浩司 ¹ (¹ 東北大学大学院薬学研究科薬理学分野、 ² 福岡大学医学部薬理学、 ³ 北里大学医学部解剖学)	29	タバコ煙による細胞傷害の定量的検出方法の確立と細胞傷害抑制物質の探索 ○旗手千鶴、東 恒仁、ELMELIGY Enas 眞井洋輔、堀之内孝広、寺田晃士、星 暁荘、NEPAL Prabha、KARKI Sarita、堀口美香、原田拓弥、三輪聡一 (北海道大学大学院医学研究科・細胞薬理学分野)	50	AZT 誘発 mPTP 開口抑制によるミトコンドリア機能回復 ○佐藤 岳哉 ¹ 、野村 亮介 ^{1,2} 、久志本 成樹 ² 、柳澤 輝行 ¹ (¹ 東北大院・医・分子薬理、 ² 東北大・病院・救急医学)
15:15						
15:15	休 憩					
15:30						

9月26日（金）Session 3

Session 3	座長：森口 茂樹 (東北大院・薬・薬理学)		座長：堀之内 孝広 (北大院・医・細胞薬理学)		座長：入江 康至 (岩手医大・医・情報伝達医学)	
15:30 (3-1)	9	食習慣の質的低下がマウス不安関連行動に及ぼす影響について ○八百板富紀枝 ¹ 、西館俊介 ¹ 、高橋由衣 ¹ 、名村幸大 ¹ 、土谷昌広 ² 、荒井裕一朗 ³ 、根本互 ¹ 、中川西修 ¹ 、只野武 ^{1,4} 、丹野孝一 ¹ (¹ 東北薬科大学薬理学教室、 ² 東北福祉大学、 ³ 東京有明医療大学保健医療学部柔道整復学科、 ⁴ 金沢大学医療保健学総合研究科環境健康科学研究室)	30	マウスにおけるリゾホスファチジン酸の痒み関連動作誘発作用へのマスト細胞の関与 ○中村まり、安東嗣修、佐々木淳、倉石泰 (富山大学大学院医学薬学研究部・応用薬理学研究室)	51	インフルエンザウイルス感染症におけるヒストンメチル化制御 ○佐久間 稔恵 ¹ 、藤原 誠樹 ¹ 、中屋 亮彦 ¹ 、東谷 美沙子 ¹ 、門脇 歩美 ¹ 、山口 智和 ¹ 、喬 志偉 ¹ 、久場 敬司 ^{1,2} 、今井 由美子 ¹ (秋田大学大学院医学系研究科 ¹ 情報制御学・実験治療学講座、 ² 分子機能学・代謝機能学講座)
15:45 (3-2)	10	抗癌剤治療を中断し医食同源につながる「正しい食生活」に切り替えて内視鏡・CT像から胃癌が消失した1例 ○佐藤 和子 (特定非営利活動法人ヘルスプロモーションセンター)	31	心臓線維芽細胞は炎症と線維化を誘導する：敗血症性心機能障害における役割 ○高階道徳、富田賢吾、水野夏実、坂田公正、今泉貴博、大橋若奈、服部裕一 (富山大学大学院医学薬学研究部・分子医科薬理学講座)	52	The inhibitory effects of a new macrolide EM900 on rhinovirus infection in human airway epithelial cells ○LUSAMBA K. Nadine ^{1,2} YAMAYA Mutsuo ¹ , KUBO Hiroshi ¹ , OTA Chiharu ¹ , FUJINO Naoya ¹ , TANDO Yukiko ¹ , SATO Takeya ² , YANAGISAWA Teruyuki ² (東北大院・医・ ¹ 先進感染症予防、 ² 分子薬理)
16:00 (3-3)	11	GABAトランスポーターサブタイプ特異的な新規阻害薬候補化合物の薬理活性評価 ○井川ありさ ¹ 、佐藤孝行 ¹ 、末政亮大 ³ 、小林高明 ³ 、有澤光弘 ⁴ 、井手聡一郎 ² 、周東智 ³ 、南雅文 ² (¹ 北海道大・薬・薬理、 ² 北海道大院・薬・薬理、 ³ 北海道大院・薬・創薬有機化学、 ⁴ 大阪大院・薬・分子合成化学)	32	非アルコール性脂肪性肝炎におけるプロスタノイドの役割解明 ○結城幸一 ^{1,3} 、糸井志麻 ^{1,3} 、柏木 仁 ^{1,3} 、小島史章 ^{1,3} 、成宮 周 ^{2,3} 、牛首文隆 ^{1,3} (¹ 旭川医科大学医学部薬理学講座、 ² 京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター、 ³ CREST)	53	内耳の特殊体液の恒常性が立脚する上皮イオン輸送の分子構築の解析 ○上塚 学 ^{1,2} 、緒方 元気 ¹ 、永森 収志 ³ 、五十棲 規嘉 ³ 、吉田崇正 ^{1,4} 、任 書晃 ¹ 、北原 紘 ⁵ 、猪原 秀典 ² 、金井 好克 ³ 、日比野 浩 ¹ (¹ 新潟大学大学院 歯医学総合研究科 分子生理学分野、 ² 大阪大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、 ³ 大阪大学大学院 医学系研究科 薬理学講座生体システム薬理学、 ⁴ 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科、 ⁵ 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)
16:15 (3-4)	12	β-カリオフィレンのマウス後肢足蹠内投与によるカプサイシン誘発性侵害刺激に対する抑制作用の行動薬理的検討 ○勝山壮 ¹ 、小松生明 ² 、中村仁 ¹ 、櫻田忍 ³ 、櫻田司 ⁴ (¹ 東北薬科大学・臨床薬剤学、 ² 第一薬科大学・薬品作用学、 ³ 東北薬科大学・機能形態学、 ⁴ 第一薬科大学・育薬研究センター)	33	放射線照射ヒト血管内皮細胞におけるeNOS活性化機構の検討 ○坂田公正 ^{1,2} 、水野夏実 ¹ 、近藤 隆 ³ 、芳村直樹 ² 、服部裕一 ¹ (富山大院・医学薬学研究部・ ¹ 分子医科薬理学講座、 ² 外科学(呼吸循環総合外科)、 ³ 放射線基礎医学)	54	無細胞蛋白質合成法を用いたPETイメージングプローブ作製 ○吉川雄朗 ¹ 、原田龍一 ² 、古本祥三 ³ 、渋谷勝彦 ¹ 、岩田錬 ³ 、谷内一彦 ¹ (¹ 東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野、 ² 東北大学病院臨床研究推進センター、 ³ 東北大学サイクロトン・ラジオアイソトープセンター)
16:30	休 憩					
17:00	学術評議員会					
18:00						

18:30~20:30 懇親会（ホテル福島グリーンパレス）

9月27日(土) Session 4

Session 4	座長：中川西 修 (東北薬大・薬・薬理学)		座長：鈴木 登紀子 (東北大院・薬・細胞情報薬学)		座長：吉川 雄朗 (東北大院・医・機能薬理学)	
9:30 (4-1)	13	NCX ヘテロノックアウトマウスにおけるうつ様行動の発現 ○泉久尚 ¹ 、森口茂樹 ¹ 、佐々木譲 ¹ 、喜多紗斗美 ² 、阪上洋行 ³ 、岩本隆宏 ² 、福永浩司 ¹ (¹ 東北大院・薬・薬理、 ² 福岡大学・医・薬理、 ³ 北里大学・医学部解剖)	34	石灰化大動脈弁狭窄症患者から得た大動脈弁間質細胞におけるビタミン K 誘発性石灰化 ○瀬谷和彦 ¹ 、于 在強 ^{1,2} 、野村亜南 ^{1,2} 、大徳和之 ² 、福田幾夫 ² 、村上 学 ¹ 、元村 成 ¹ 、古川賢一 ¹ (¹ 弘前大院・医・病態薬理、 ² 弘前大院・医・胸部心臓血管外科)	55	蝸牛側壁の K ⁺ 輸送における Na ⁺ 、K ⁺ 、2Cl ⁻ -cotransporter の役割 ○吉田 崇正 ^{1,2} 、任 書晃 ¹ 、緒方 元気 ¹ 、小宗 静夫 ² 、倉智 嘉久 ³ 、日比野 浩 ¹ (¹ 新潟大学医歯学総合研究科分子生理学、 ² 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科、 ³ 大阪大学大学院医学系研究科 分子細胞薬理学)
9:45						
9:45 (4-2)	14	SSRI の抗不安効果は扁桃体 5-HT _{1A} 受容体を介する ○泉 剛、大村 優、吉田隆行、吉岡充弘 (北海道大学医学研究科神経薬理学分野)	35	アトピー性皮膚炎症状の発現に対するニコチンの予防効果の作用機序解明 ○李 雪氷、南雲潤一郎、井上莉香、鈴木登紀子、中畑則道、守屋孝洋 (東北大院・薬・細胞情報)	56	抗生剤 Sulfamethoxazole の腭β細胞 K _{ATP} チャネルならびにインスリン分泌への直接作用 ○下村健寿、前島裕子 (福島県立医科大学 腫瘍生体エレクトロニクス講座)
10:00						
10:00 (4-3)	15	レゾルビン D1 及び D2 の抗うつ作用に関する検討 ○吉川琴美 ¹ 、石川諭司 ² 、霜田健斗 ¹ 、山田由香 ¹ 、井手聡一郎 ² 、南雅文 ² (¹ 北海道大・薬・薬理、 ² 北海道大院・薬・薬理)	36	モノクロタリン肺高血圧ラット肺組織における炎症性サイトカインの発現に対するオルメサルタンの効果 ○斉藤麻希 ¹ 、田辺由幸 ¹ 、鎌滝章央 ² 、菅野美紅 ¹ 、鈴木真奈美 ¹ 、山内真智子 ¹ 、津輕石玲於 ¹ 、澤井高志 ² 、弘瀬雅教 ¹ 、中山貢一 ¹ (¹ 岩手医科大学 薬学部 分子細胞薬理学講座、 ² 岩手医科大学 病理学講座 先進機能病理学分野)	57	CCR4-NOT 複合体に関連するユビキチン転移酵素の生理機能の解析 ○山口 智和 ¹ 、喬 志偉 ¹ 、佐久間 稔恵 ¹ 、藤原 誠樹 ¹ 、門脇 歩美 ¹ 、東谷 美沙子 ¹ 、今井 由美子 ¹ 、久場 敬司 ^{1,2} (秋田大学大学院医学系研究科 ¹ 情報制御学・実験治療学講座、 ² 分子機能学・代謝機能学講座)
10:15						
10:15 (4-4)	16	幼若期ストレスによるラットの社会行動障害と fluvoxamine 反復投与の効果 ○隈元晴子 ¹⁾ 、山口 拓 ²⁾ 、今野幸太郎 ³⁾ 、大村 優 ¹⁾ 、吉田隆行 ¹⁾ 、泉 剛 ¹⁾ 、吉岡充弘 ¹⁾ (¹⁾ 北海道大学大学院医学研究科神経薬理学分野、 ²⁾ 長崎国際大学薬学部薬理学研究室、 ³⁾ 北海道大学大学院医学研究科解剖発生学分野)	37	脊柱靱帯組織の異所性骨化に於ける間葉系幹細胞局在変化の意義 ○古川賢一 ¹ 、陳 俊輔 ^{1,2} 、原田義史 ^{1,2} 、田中利弘 ² 、和田簡一郎 ² 、石橋恭之 ² 、水上浩哉 ³ 、八木橋操六 ³ 、村上学 ¹ 、元村成 ¹ (¹ 弘前大院・医・病態薬理、 ² 整形外科、 ³ 分子病態病理)	58	聴覚に必須な蝸牛 K ⁺ 循環に参与するらせん靱帯の Na ⁺ 輸送系の理論科学的解析 ○任 書晃 ¹ 、吉田 崇正 ^{1,2} 、緒方 元気 ¹ 、倉智 嘉久 ³ 、日比野 浩 ¹ (¹ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子生理学分野、 ² 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科、 ³ 大阪大学大学院医学系研究科 薬理学講座 分子細胞薬理学教室)
10:30						
10:30	休 憩					
10:45						

9月27日(土) Session 5

Session 5	座長：安東 嗣修 (富山大院・薬・応用薬理学)		座長：坂本 多穂 (福島医大・医・薬理学)		座長：久場 敬司 (秋田大院・医・分子機能学・代謝機能学)	
10:45 (5-1)	17	脳室傍核オキシトシンニューロンにおける加味帰脾湯の効果 ○前島裕子 ¹ 、下村健寿 ¹ 、木村純子 ² (¹ 福島県立医科大学 腫瘍生体エレクトロニクス講座、 ² 福島県立医科大学 薬理学講座)	38	低/中コンダクタンス Ca ²⁺ 活性化 K ⁺ チャネル開口薬による骨格筋分化の促進 ○田中翔子、木村純子、坂本多穂 (福島医大・医・薬理学)	59	RAW264.7 マクロファージにおけるシロスタゾールの NF-κB シグナルに対する効果 ○坂本 卓弥、富田 賢吾、高階 道徳、大橋 若奈、服部 裕一 (富山大学大学院医学薬学研究部 分子医科薬理学講座)
11:00						
11:00 (5-2)	18	ノビレチン高含有陳皮(N 陳皮)エキ스는ノビレチンより強い抗認知症作用を示す ○山國 徹 ¹ 、川畑伊知郎 ¹ 、孫 文 ¹ 、Gutiérrez Marie Evelyn ¹ 、安藤英広 ² 、吉田雅昭 ² (¹ 東北大学大学院薬学研究科薬理学分野、 ² 小太郎漢方製薬(株)研究所)	39	ジストロフィン欠損 <i>mdx</i> マウスの骨格筋障害に対するレスベラトロールの効果 ○瀬堀理生、久野篤史、細田隆介、林 貴士、塚本美樹、堀尾嘉幸 (札幌医大・医・薬理)	60	ERK5 と ERK1/2 のクロストーク機構について ○小原 祐太郎 ^{1,2} 、本多 拓人 ² 、山内 新 ² 、COUVILLON Anthony D ³ 、MASON Justin J. ³ 、石井 邦明 ¹ 、中畑 則道 ² (¹ 山形大学医学部薬理学講座、 ² 東北大学大学院薬学研究科細胞情報薬学分野、 ³ Cell Signaling Technology)
11:15						
11:15 (5-3)	19	隔離飼育マウス行動障害に対する酸棗仁湯の改善効果の検討 ○岡田 亮 ¹ 、津島 遼平 ¹ 、韓 垚羽 ¹ 、趙 埼 ¹ 、藤原 博典 ¹ 、荒木 良太 ² 、矢部 武士 ² 、松本 欣三 ¹ (¹ 富山大学 和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学、 ² 摂南大学 薬学部 複合薬物解析学)	40	骨格筋細胞におけるインスリン誘発性グルコース取り込み促進に対するエンドセリン-1の抑制作用機序の解明 ○堀之内孝広、星 暁荘、原田拓弥、KARKI Sarita、寺田晃士、東 恒仁、比嘉綱己、眞井洋輔、NEPAL Prabha、堀口美香、旗手千鶴、三輪聡一 (北海道大学大学院 医学研究科 細胞薬理学分野)	61	新規の APJ リガンド Apela によるシグナル伝達機構の解析 ○喬 志偉 ¹ 、山口 智和 ¹ 、佐久間 稔恵 ¹ 、門脇 歩美 ¹ 、藤原 誠樹 ¹ 、東谷 美沙子 ¹ 、今井由美子 ¹ 、久場 敬司 ^{1,2} (秋田大学大学院医学系研究科 ¹ 情報制御学・実験治療学講座、 ² 分子機能学・代謝機能学講座)
11:30						
11:30 (5-4)	20	糖尿病性神経障害性疼痛における脊髄アンジオテンシン II の関与 ○小湯佳輝 ¹ 、根本互 ¹ 、中川西修 ¹ 、八百板富紀枝 ¹ 、只野武 ² 、丹野孝一 ¹ (¹ 東北薬科大学 薬理学教室、 ² 金沢大学医薬保健学総合研究科 環境健康科学講座)	41	インスリンシグナル伝達に対する ADAM17 の機能的役割解明 ○高栗 郷、佐藤久美 (北海道薬科大・薬理)	62	細胞質ダイニン軽鎖 Tctex-1 によるアデニル酸シクラーゼ /cAMP シグナルの増強作用 ○斎藤 将樹 ^{1,2} 、千葉 彩乃 ² 、助川 淳 ¹ 、柳澤 輝行 ¹ 、守屋孝洋 ² 、中畑 則道 ² ¹ 東北大院・医・分子薬理、 ² 東北大院・薬・細胞情報
11:45						
11:45 (5-5)	21	各種難治性疼痛に対する麻薬性鎮痛薬の効果 ○角 貴祐、溝口 広一、渡辺 千寿子、櫻田 忍 (東北薬科大学・機能形態学教室)	42	緑茶カテキンは有機アニオン輸送ポリペプチド 1A2 によるナドロール輸送に影響する ○三坂 眞元 ^{1,2} 、MULLER Fabian ¹ 、GLAESER Hartmut ¹ 、KONIG Jorg ¹ 、FROMM Martin F. (¹ Institute for Clinical and Experimental Pharmacology and Toxicology, Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg, ² 福島医大・医・薬理)		
12:00						
12:00 ～ 12:05	閉会挨拶					
13:30 ～ 15:00	市民公開講座 (13:00 受付開始)					

